



日本風景街道 熊野

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

平安時代からの熊野三山信仰は江戸時代より庶民に広がり、参詣者の列を形容して「蟻の熊野詣」といわれました。参詣道は海岸沿いの「大辺路」と、紀伊山中を行く「中辺路」の二つ。平成16年に、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録され、参詣道に沿ったこのルートでは、訪れる人を快く迎える地域づくりが進んでいます。



マップ番号 1



観る

熊野古道

全国各地から「熊野三山」へと向かう参詣道の総称。日本の精神文化を象徴する文化遺産。平成16年度に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として登録され、国内外から観光客が訪れる。熊野古道を保全や修復しながら歩くボランティア活動「道普請」も人気。(写真は「大雲取越(おおぐもとりごえ)」)

マップ番号 2

観る



橋杭岩

串本から大島に向かい、約850mの列を成して大小40余りの岩柱がそそり立つ。海の浸食により岩の硬い部分だけが残り、あたかも橋の杭だけが立っているように見えるこの奇岩には、弘法大師と天の邪鬼が賭をして、一夜にして立てたという伝説も伝わる。吉野熊野国立公園地域にあり、国の天然記念物に指定。

活動・取り組みの紹介

地域が主体となって、楽しく息の長い取り組みを通じて、訪れる人と迎える人との交流による「美しいみちづくり」と「地域づくり」を進めています。各団体では多様な活動を実施し、交流の輪を広げています。ホームページに最新情報を詳しく掲載中。

● お問い合わせ先

「日本風景街道 熊野」推進協議会事務局
国土交通省 紀南河川国道事務所 工務第二課
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂 142
TEL:0739-22-4814

「日本風景街道 熊野」の情報はここから！
紀南の見どころ、活動情報など随時更新中！！

| | | | |
|--------|------------|----------------|---------|
| ホームページ | アプリ (iOS版) | アプリ (Android版) | インスタグラム |
| | | | |

マップ番号 3

食す



じゃばら

日本唯一、北山村だけに自生していた柑橘で酸味とまろやかな風味が特徴。じゃばら果汁・ポン酢・パウダー・コスメ商品に至るまで、さまざまな加工品として販売。

マップ番号 4

観る



熊野夢地蔵尊

神仏習合で祀られた、珍しいお地蔵さま。

マップ番号 5

観る



虫喰岩

風雨に浸食され、虫に喰われたような無数の穴が蜂の巣のように刻まれる国指定の天然記念物。穴は、一枚岩の守り犬伝説に登場する魔物が、この岩を東側から食べていった跡だと伝わる。

マップ番号 6

観る



小阪の棚田

多くの休耕田が見受けられたが、地元の有志で復田。四季折々美しい景観が楽しめ、農業体験もできる。

マップ番号 7

学ぶ



南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸

博物・宗教・民俗学分野における先駆者・南方熊楠の資料展示と旧邸。生活と研究の拠点であった南方熊楠邸は存命当時の姿に復元。

マップ番号 8

観る



一枚岩

高さ100m、幅500mにも及ぶ巨岩は、一枚の岩盤として日本最大級。古座川の水面にその雄姿を映し出し、季節や天候ごとに様々な表情を見せる。日本の地質百選に選定された「古座川弧状岩脈」の一部。「一枚岩の守り犬」という勇敢な犬の伝説も残されている。

マップ番号 9

食す



生マグロ

勝浦漁港は生マグロの水揚げ高が日本一。ここだけの最高の味。まぐろの即売や勝浦ならではのまぐろ料理(まぐろ汁や中落ちなど)を堪能できる「まぐろ祭り」は大勢の人出で賑わう(毎年1月の最終土曜日に開催)。

マップ番号 10

食す

春



ケンケンかつお

明治時代にハワイから取り入れたといわれている漁法「ケンケン釣り」により、春を中心に漁獲され、1尾1尾釣り上げるため、魚体は大変美しく、新鮮度。特にさしみ市場へ水揚げするカツオは「すさみケンケン鯨」として広く知られており、ブランドとなっている。刺身がオススメ。水揚げしたその日のうちであれば、モチモチとした食感が楽しめ、地元では「モチカツオ」とよばれる。

マップ番号 11

学ぶ

ふれあう



エビとカニの水族館

旧中学校体育館を再利用した水族館で、道の駅「すさみ」に併設。紀伊半島近海に生息しているエビやカニなどの甲殻類を中心にタイオウグンクムシやアオウミガメまで約150種1000点を展示。海の環境学習館では、館内の生き物を使った実験や解説、スペシャルタッチングプール、クラフト体験などを季節に応じて実施。

マップ番号 12

学ぶ

ふれあう



くじらの博物館

世界一の鯨専門博物館。鯨の生態や捕鯨に関する資料などおよそ1,000点に及ぶ貴重なものを展示。わが国捕鯨発祥の地として400年の歴史をひもとく。また、クジラやイルカとのふれあい体験やショー、水族館では小型のイルカや太地周辺に生息する魚類や甲殻類、クラゲなどを見ることができる。

道の駅「ふるさとセンター大塔」

地元で切り出した木を使って手作りしたまな板、置物を販売。手造り味噌や地元産の昔ながらの梅干しも人気商品。



道の駅「奥熊野古道ほんぐう」

ユネスコの世界文化遺産に登録された熊野の中心エリアに位置する。食堂メニューの古道弁当、めはり寿司とうどん・そばのセット、音無茶(ほうじ茶)のソフトクリームが人気。



道の駅「一枚岩」

国指定天然記念物「一枚岩」に隣接しており、施設内のレストランから一望できる。古座川産の鹿肉を使ったジビエバーガーや特産のゆずを使った加工品が人気。



道の駅「虫喰岩」

国指定天然記念物「虫喰岩」に隣接しており、古座川町の特産品・工芸品、地元のとれたて野菜・手作り惣菜などを販売や、町内の観光情報の発信を行っている。



道の駅「くしもと橋杭岩」

吉野熊野国立公園内にあり、国の名勝天然記念物「橋杭岩」を一望できるほか、早朝に訪れると橋杭岩と美しい朝日と一緒に見ることができ。地元産のきんかんソフトもおすすめ。



道の駅「なち」

那智湾を一望できる温泉「丹敷の湯」、熊野古道に関する情報を発信する「熊野那智世界遺産情報センター」、地元の農産物直売所がある。



道の駅「おくとろ」

ダム湖が見渡せる温泉施設やキャンプ場、テニスコートが隣接する北山村の観光拠点。村の特産品である柑橘の「じゃばら」を使った様々な加工品が人気。



道の駅「熊野古道中辺路」

熊野古道にある牛馬童子像への入口にあり、地元の食材を使ったお弁当をはじめ、さんま寿司、こんにゃくになり、めはり寿司、シフォンケーキ、草餅が人気。



道の駅「椿はなの湯」

昔からの湯治場で、良質な温泉を源泉かけ流しで楽しめる椿温泉。湯治で健康を回復した人の寄付によって建てられた足湯も併設。



道の駅「志原海岸」

太平洋を一望できる道の駅で、海岸に沈む美しい夕陽を見ることができ。地元の新鮮な魚介類を楽しめるレストランや焼きたてのパン、ケーキも人気。



道の駅「イノブータンランド・すさみ」

写真パネルやテレビ等によりすさみ町の紹介を行っているほか、日曜限定で集落支援員による移住・定住に関する情報の提供、イベント・観光情報の発信を行っている。



道の駅「くちくまの」

熊野古道中辺路の玄関口にあり、紀勢自動車道上下り線(大阪方面)と直結。レストランでは和歌山ラーメンやめはり寿司、売店では紀州の特産品を取り揃える。



道の駅「たいじ」

太地町と言えば「くじら」、そのくじらを使った竜田揚げハンバーガーなどの限定グルメや地元で採れた海産物・農産物の販売、観光情報の発信を行っている。



道の駅「すさみ」

太平洋を一望できる道の駅で、ケンケン鯨などの新鮮な魚介類、イノブタ、さんま寿司、地元の新鮮野菜など、すさみならではのものを楽しめる。



道の駅「瀧之拜太郎」

日本屈指の清流小川にある天然記念物「滝の拜」に隣接した道の駅で、周辺の観光情報を発信。土日祝限定で直売所もオープンし、地元の野菜やお菓子、工芸品などを販売。

